

## 三菱自動車、2021 年度の国内販売にて PHEV 販売台数 No.1 を獲得

三菱自動車工業株式会社（本社：東京都港区、代表執行役社長兼最高経営責任者：加藤 隆雄、以下三菱自動車）は、プラグインハイブリッド EV（以下、PHEV）の 2021 年度販売台数が 11,663 台となり、国内販売において第 1 位を獲得<sup>\*1</sup>しました。PHEV 販売台数は、昨年 12 月に発売した新型『アウトランダー』（PHEV モデル）と先代『アウトランダー-PHEV』、そして『エクリプス クロス』（PHEV モデル）を合算した台数になります。また、PHEV の車名別販売台数<sup>\*1</sup>においても、『アウトランダー』（PHEV モデル）が第 1 位<sup>\*2</sup>、『エクリプス クロス』（PHEV モデル）が第 2 位となりました。



『アウトランダー』（PHEV モデル）



『エクリプス クロス』（PHEV モデル）

### 2021 年度販売実績

モデル	2021 年度
『アウトランダー』（PHEV モデル） <sup>*2</sup>	6,267 台
『エクリプス クロス』（PHEV モデル）	5,396 台
<b>2021 年度 PHEV 販売合計</b>	<b>11,663 台</b>

\*1：2021 年 4 月～2022 年 3 月 一般社団法人 日本自動車販売協会連合会（略称 自販連）調べ

\*2：新型『アウトランダー』（PHEV モデル）と先代『アウトランダー-PHEV』を合算

三菱自動車は 1964 年からの電動車の研究開発の成果として、「日常では EV、遠出はハイブリッド」というコンセプトのもと、『アウトランダー-PHEV』を 2013 年に発売。2020 年には『エクリプス クロス』に PHEV モデルを追加し、世界 60 力国以上で累計約 30 万台を販売、PHEV カテゴリーをリードしてきました。さらに本年度初頭には新型軽 EV を導入、今秋に軽商用 EV の販売再開を予定しており、電動車をさらに多くのお客様へお届けしてまいります。

以 上